

【2025年9月 月間予定表 —醍醐校—】



9月の予定

1	月	
2	火	
3	水	
4	木	休校日
5	金	
6	土	『定期テスト攻略講座』(春日丘中対象)
7	日	『定期テスト攻略講座』(春日丘中対象)
8	月	
9	火	↑ 実力テスト期間 (小4～中2生対象)
10	水	
11	木	休校日
12	金	↓
13	土	『定期テスト攻略講座』(栗陵中対象)
14	日	『定期テスト攻略講座』(栗陵中対象)
15	月	
16	火	
17	水	
18	木	休校日
19	金	
20	土	
21	日	
22	月	
23	火	
24	水	第4回V模試 (中3対象)
25	木	● 休校日
26	金	
27	土	土曜特訓 <中3A理科> 土曜特訓 <中3B英語>
28	日	
29	月	
30	火	↓

※諸事情により予定を一部変更する場合があります。

9月行事について

- 土曜特訓 …受験生用の特別講座。入試に通用するテクニックを伝授します。
- 俳句コンテスト …生徒から俳句を募集。意外な才能が見つかるかも。

【父の背中】

保護者の皆様、いつもお世話になっております。

夏本番！絶好調の暑さが続いていますね。なんてめーわくな（苦笑）

実家では法要があるのですが、今年も、仕事のため欠席です。

あれからもう何年も経つんですね。

大好きだった父が亡くなってから…。

ある女性のお父さんが病気で長期間、入院していました。

彼女はお見舞いに行きたいといつも思っていたのですが、

仕事で大切なプロジェクトを任されて忙しかったのと、遠く離れた実家の近くの病院だったので、なかなか行くことができませんでした。

ある晩、会社から家に帰ると、お父さんが入院している病院から、

「容態が悪化したので、すぐに来てください」

というメッセージが留守番電話に残されていました。

病院に急いで向かいながら彼女は、「こんなにすぐに容態が悪化するなんて思わなかった。何で休みを取って会いに行かなかったのだろう」と後悔していました。

残念ながら、お父さんは彼女が病院に着く前に、亡くなってしまいました。

病院の待合室で彼女が、

「お父さんに最後に会ってからもうずいぶんになる。私のことを忘れてしまっていたかもしれない…。

もう一度、お父さんに会いたかった」

と、落ち込んでいると年配の看護婦さんに、

「あなたが〇〇さんの自慢の娘さんね」

と話しかけられました。だまっとうなすく彼女に看護婦さんは、

「お父さんはいつも、私にはかわいい、娘がいてね。1人、遠くで頑張って仕事をしているんだよ。これは高校の時に、全国大会に出場した娘の写真が載った新聞なんだ、と言って新聞の切り抜きを見せてくれたのよ…」

と話しました。

こんなにもお父さんに愛されていたことを知って、彼女は涙が止まりませんでした。

私にも似たような経験があります。父の入院中、仕事にかこつけて、めったに見舞いにも行きませんでした。

父の容態が悪化したのを聞いた時でも、病院に駆けつけるでもなく、

いつも通り、生徒相手に授業をしていました。

父の最後の時、私が病院に着いたときには、すでに父の身体は冷たくなっていました。

結局、入院後の父にはまともに顔を合わせていません。

親不孝な息子です。あんなにも愛されて育ったのに…。

でも、きっと優しくった父のことなので、私を責める気持ちは全くないでしょうね。

むしろ、「仕事がんばれよ！」「おまえならなんでもやれる！」って激励してくれるのでしょう。

いつでも暖かく見守ってくれた父の分も、私は私の信念を、この教育の場で貫いて生きていこうと思っています。

教育が人をつくり、国をつくります。

子どもたちが幸せになれるように、そして日本の未来に希望がとるように。

自身の生涯をかけて闘っていきます。

先ほどの彼女も、お見舞いには行けませんでした。

きっとお父さんの心の支えになっていたのだと思います。

そして、お父さんが自慢してくれたことが、

これからの彼女の心の支えになるのだと思います。

死は人と人を別れさせますが、愛してくれた気持ちは永遠に残ります。

私もこの歳になるまでに、ずいぶんと多くの人の愛情をもらって生きてきました。

これからは自分が与える番です。

人って、愛されてきた深さの分だけ、人にも愛情を注いで、生きていくのでしょうかね。

塾長 山田 大介

【7月度のMVP】

●中3 H・A くん

授業前、積極的に質問する姿勢◎

●中3 Y・K くん

夏期中、全教科小テストすべて合格！！

●中2 Y・Y さん

欠席の補習を熱心に取り組んでいました！

●高3 M・K くん

驚異の高評定平均！学年 TOP では！？